

こんにちは、社会科の中野です。11月の後半から、各クラスで模擬選挙を行いました。4時間くらいかけて自分たちで政権公約をつくり、そして発表、投票を行いました。どの政党もみんなに伝わりやすいように工夫され、誰に、どこに投票するか悩んだ人も多かったと思います。

この経験を通して少しでも政治に関心をもち、自分たちのことだという意識をもって実際の投票に行ってもらえればと思います。もしかしたら、将来立候補する人も出てくるかもしれませんね。



それでは、みんなの感想を少しですが載せておきます。

- どの班も説明だけではなく、画面を見やすく作っていてとても分かりやすかったです。メリットだけでなくデメリットも説明していたので分かりやすいし、すごいと思いました。とても楽しかったです。
- 同じ課題に対して、いろいろな意見があることを知った。どの班もおもしろかった。
- 模擬選挙ですら、自分たちでするのも難しいのに、本当に選挙に立候補する人たちはすごいなと思いました。また、きちんと選挙に行くことが大切だなと思いました。将来、友達やみんなを誘って選挙に行きたいと思います。
- 各班、それぞれの政策があって、聞いていてとても興味深かったです。今までは選挙なんて、まだまだ先のことだと思っていたけど、今回の取り組みを通して思っていたより身近なものだと思い、政治に少し興味をもつことができました。
- 自分が考えている意見と違う意見も多かったが、すべて意見を聞いて納得できた。今の日本の問題を解決するための政策を聞いて、これ実行に移せそうだなと思ったものが多数あった。これからも日本の問題を考えていきたいと思う。
- スライドに細かく載せている班もあるし、あまりスライドに載せずに説明をしっかりとる班など、発表の方法がそれぞれ違ったので楽しんで聞くことができました。
- 自分たちで資料やセリフをつくって発表したので、将来に役立ちそうだなと思いました。また、国会議員の辛さや大変さがわかった。
- 今回の選挙で、実際の選挙の難しさを知れたし、選挙に興味を持ったので、投票権を得たら投票しに行こうと思いました。
- 今回の選挙をして、今まで全然興味の無かった日本の経済問題や現状を知ることができて良かったです。楽しみながら、政治のことについてたくさん学びました。